**遺　言　書**

　遺言者甲野太郎は、次のとおり、遺言をする。

１　遺言者の相続人は、妻・甲野花子（昭和○年○月○日生、以下「花子」という。）および弟・甲野次郎（昭和○年○月○日生、以下「次郎」という。）の２名である。

２　遺言者は、次の土地、建物および預貯金を弟・次郎の子である甥・甲野俊哉（平成○年○月○日生、以下「俊哉」という。）に遺贈する。

　⑴　土地

　　　所在　　　○○区○○町○丁目

　　　地番　　　○番○

　　　地目　　　宅地

　　　地積　　　○○平方メートル

　⑵　建物

　　　所在　　　○○区○○町○丁目○番地

　　　家屋番号　○番○

　　　種類　　　居宅

　　　構造　　　○○

　　　床面積　　○○平方メートル

　⑶　預貯金

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

３　甥・俊哉は、前項の遺贈の負担として、遺言者の妻・花子の生存中、前項⑵の建物に無償で居住させ、生活費として毎月○○円を支払うとともに、妻・花子の生活上の相談に応じなければならない。

４　遺言者は、次の預貯金および株式を妻・花子に相続させる。

　⑴　預貯金

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

　⑵　株式

　　　株式会社○○　普通株式○株

５　遺言者は、前項までに記載した以外の相続財産が判明したときは、妻・花子に相続させる。

令和○年○月○日

　　　　　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　　　　遺言者　　甲　野　太　郎　　　　　㊞